

## 北海道 登別温泉をサウナツーリズムの聖地へ

## 第 2 弾

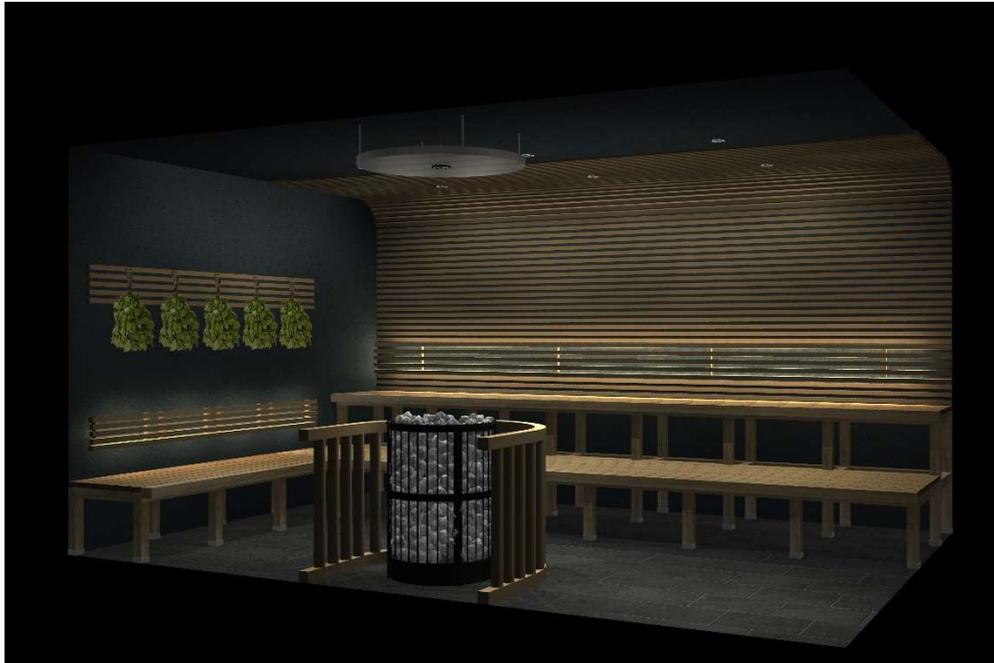


## 『清流サウナ』 3/7(火) サウナの日オープン



北海道・登別で宿泊施設を運営する株式会社登別グランドホテルは、「温泉とサウナの W 主役」をテーマに、2022 年 9 月『鬼サウナ』を第 1 弾としてオープンしました。続く、第 2 段として『清流サウナ』を 2023 年 3 月 7 日サウナの日オープン致します。

いずれもサウナー専門ブランド TTNE、ととのえ親方のプロデュースによるもので、コンセプトの異なる新たなサウナが登別に誕生します。



登別温泉は新千歳空港から 1 時間、札幌から 1 時間半の良好なアクセスにある温泉地で、『温泉のデパート』と称されるほど泉質が豊富です。

2022 年 9 月に「鬼灯の湯」露天スペースをリニューアルし『鬼サウナ』をオープンして以降、たくさんのお客様にお越し頂き、日帰り入浴のお客様数は前年の 170%に達しました。

また、サウナをきっかけに多くのお客様にご来館・ご宿泊頂いており、宿泊施設やビュッフェ、サウナ飯など、ご好評頂いております。



『鬼サウナ』は鬼の棲み家のような荒々しさを表現した 110°Cの高温サウナですが、『清流サウナ』は 80°Cの中温サウナ。

登別の沢水をかけるセルフフローリュと、セルフウィスキングをお楽しみいただけるメディテーションサウナとなっております。(※ヴィヒタを使って体を叩くウィスキングは、肌に刺激を与えることで血行が促進され、マッサージ効果も期待できます。)

『清流サウナ』は『鬼サウナ』と同じ「鬼灯の湯」内にオープンするため、外気浴スペース、釜の湯風呂・水風呂を共有できます。



### 『清流サウナ』の特徴



#### ■登別温泉街に流れるクスリサンベツ川の清流から着想

清らかに心ととのう体験を目指し、壁面の色味はブルー系でメディテーションに適した暗めのカラートーンに致しました。壁に飾ったヴィヒタから北海道の森の香りを感じることができます。

#### ■登別の沢水をセルフフローリュ

登別北東部の山麓を水源とした「朝日沢の沢水」によるセルフフローリュをお楽しみいただけます。

#### ■セルフウィスキングが手軽に楽しめる。

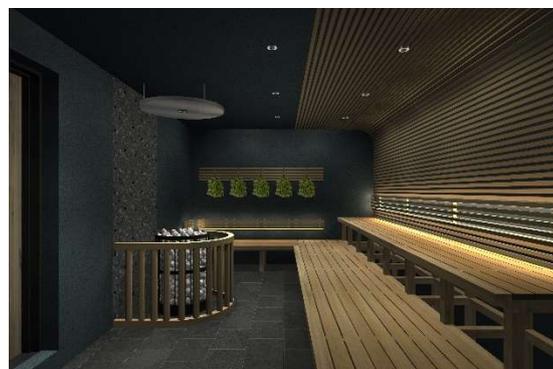
道産のヴィヒタを用いたセルフウィスキングが楽しめる、国内では珍しいサウナ施設です。

#### ■対流型サウナで森の香りに包まれる体験

ベンチ背中側の壁面上部を R 形状にする事で空気の対流を生み出します。空気の流れに乗ってサウナ室内にヴィヒタの香りが充満します。

#### ■アウフグースイベント対応可能な広々とした空間を設計

ストーブ前のスペースをアウフグースイベントが可能な広さに設計しました。



『清流サウナ』は『鬼サウナ』とは異なるコンセプトサウナ。高温が苦手な方にもお楽しみいただけます。TTNE コラボの施設改修、第3弾、第4弾も企画中です。

第3弾 高さ170cm!! 立って入れる樽水風呂使用解禁 ※4月中旬完成予定

第4弾 『熊サウナ』(サウナ×アイヌ文化×熊?) 竜胆の湯大浴場 ※4~5月頃完成予定

乞うご期待!!

### 【登別グランドホテルについて】

登別グランドホテルは、1938年(昭和13年)に開業し、昭和天皇や、上皇陛下にもご宿泊頂いた「登別の迎賓館」と称される創業84年の老舗ホテルです。

大浴場はゆったりとした優雅な空間でくつろげるローマ風呂。露天風呂では季節の移り変わりを映す日本庭園を堪能でき、食塩泉・硫黄泉・鉄線の3つの泉質をお楽しみ頂けます。

大浴場は【鬼灯ほおずきの湯】【竜胆りんどうの湯】の2つ。日替わり男女入れ替えとなっております。登別の豊富な温泉とサウナで疲れを癒して頂けます。

### 登別グランドホテル

住所：〒059-0592 北海道登別市登別温泉町154番地

公式HP：<https://www.nobogura.co.jp>

Twitter：<https://twitter.com/noboribetsugh> (大浴場の男女入れ替え情報を配信しています)

### [TTNE]

ととのえ親方こと松尾大・サウナ師匠こと秋山大輔が主宰する、サウナー専門ブランド。“オジさん”イメージが強い日本のサウナに、北欧のように若者を中心に幅広い層に受け入れられるデザインされたサウナ文化を根付かせたいという思いから2017年に発足。サウナのプロデュースやイベントの開催、「Saunner」ロゴデザインによるファッションやグッズの販売を手掛ける。心身ともに“ハード&クリエイティブ”な活動をする人々が協力し合い、日本におけるサウナのリブランディングを目指す。

TTNE オフィシャルサイト：<https://ttne.jp>

### 【本リリースおよび取材に関する問い合わせ先】

登別グランドホテル 広報担当

TEL : 0143-84-2101 Email : [t.nakata@nobogura.co.jp](mailto:t.nakata@nobogura.co.jp) 担当：中田知之